

A区分・C区分共通
No.1(実演芸術・メディア芸術)

令和7年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(実演芸術・メディア芸術 共通)

別添	なし
----	----

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	演劇	種目	演劇
----	----	----	----

応募区分(応募する区分を選択してください。)

応募区分	A区分
------	-----

複数応募の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、応募企画数から除く

複数応募の有無	有	応募総企画数	2企画
---------	---	--------	-----

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しなければ、複数の企画を実施可能
--------------------	----------------------------

文化芸術団体の概要

ふりがな 制作団体名	とくていひえいりかつどうほうじん げきじょうそうぞうねっとわーく 特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク		団体ウェブサイトURL https://za-koenji.jp/
	代表者職・氏名 理事長・牧野 望		
制作団体所在地	〒 166-0002	最寄り駅(バス停)	JR高円寺駅
	東京都杉並区高円寺北2-1-2		
電話番号	03-3223-7500		
ふりがな 公演団体名	ざ・こうえんじ(すぎなみくりつすぎなみげいじゅつかいかん) 座・高円寺(杉並区立杉並芸術会館)		団体ウェブサイトURL https://za-koenji.jp/
	代表者職・氏名 芸術監督・シライケイタ		
公演団体所在地	〒 166-0002	最寄り駅(バス停)	JR高円寺駅
	東京都杉並区高円寺北2-1-2		
制作団体 設立年月	平成17年 7月		
制作団体組織	役職員		団体構成員及び加入条件等
	理事長:牧野望(マキノノゾミ)／副理事長:鈴木聡、高宮水木／理事:桑谷哲男、坂手洋二、樽川健司、内藤一夫／幹事:長谷基弘、平山鉄郎		主な構成員:永井愛、渡辺えり子、横内謙介 加入条件:理事長が別に定める入会申込書により、理事長宛に申し込むものとする。会員の入会については特に条件を定めない。
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	事務(制作)専任の担当者 を置く	本事業担当者名	和泉将朗、石原直子
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者	千葉美香、世良由里子
本応募にかかる連絡先 (メールアドレス)	n.ishihara@theatre-koenji.jp		

<p>制作団体沿革・ 主な受賞歴</p>	<p>舞台芸術の専門家によるグループが、平成17年7月にNPO法人として正式に活動を開始。平成18年10月より杉並区立杉並芸術会館「座・高円寺」の指定管理者に選出。平成21年5月の座・高円寺の開館以来、地域に立脚したコミュニティーシアターとして、文化芸術の発信とともに地域の生活文化にも目を向けたあたらしいかたちの公共施設を目指し、以下の業務を実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 座・高円寺の個性となる優れた舞台芸術鑑賞事業の創造と発信 2. 教育・啓発事業の継続推進 3. 区民の文化芸術活動・交流を支援 4. 地域の振興 まちづくり推進 5. 舞台芸術等に関する情報の発信と提供 6. 施設の管理、運営 7. 施設の維持、安全管理 8. 管理、運営業務にかかわる経費管理 <p>・子どもを対象とした演劇公演の企画制作や、幼児から参加できる絵本イベント、小中学生に向けたワークショップ、ゴールデンウィークや夏休みには親子で楽しめる工作ワークショップ等実施。</p> <p>・付設の演劇学校「劇場創造アカデミー」では、大学や各地域の公共劇場とネットワークを築き、舞台芸術のノウハウを文化・芸術の分野だけでなく、地域のコミュニティで生かしていくための人材を育成。</p> <p>・地域の4大祭りと呼ばれる「高円寺びっくり大道芸」「東京高円寺阿波おどり」「高円寺フェス」「高円寺演芸まつり」を応援協力し、地域の活性化事業を行っている。</p> <p>【主な受賞歴】 平成26年度地域創造大賞(総務大臣賞) 『旅とあいつとお姫さま』平成23年度児童福祉文化賞受賞作品 『ピン・ポン』平成24年度児童福祉文化賞推薦作品 『ふたごの星』平成25年度児童福祉文化賞推薦作品 『ピノッキオ』平成30年度児童福祉文化賞推薦作品 『フランドン農学校の豚～注文の多いオマケ付き～』平成30年度厚生労働省社会保障審議会推薦作品、第7回食育活動表彰 教育関係者・事業者部門 <教育等関係者の部>消費・安全局長賞受賞</p>
<p>学校等における 公演実績</p>	<p>・平成21年～令和6年9月の期間で、杉並区内外の演劇鑑賞教室を延べ779校で実施、85,000名以上が鑑賞。学校公演用に制作した舞台作品は、平成21年初演『旅とあいつとお姫さま』、平成22年初演『ピン・ポン』、平成23年初演『ふたごの星』、平成28年初演『ピノッキオ』、平成29年初演『フランドン農学校の豚～注文の多いオマケ付き～』、令和4年初演『小さな王子さま』、令和6年初演『夏の夜の夢』等、コンスタントに製作をしている。</p> <p>・座・高円寺公演の他、えぞこホール、あさひサンライズホール、美深町文化ホール、桐蔭学園シンフォニーホール、茅野市民館、宮崎県立芸術劇場、目黒パーシモンホールにおける小中学生、親子劇場・子ども劇場の鑑賞会。</p> <p>・平成24年から当該事業で『ピン・ポン』『フランドン農学校の豚～注文の多いオマケ付き～』を令和6年度の予定も含め160校で上演。ユニバーサル公演事業にて『ピン・ポン』を令和6年度の予定も含め7校で上演。学校公演以外では、文京シビックホール、久留米シティプラザ、新居浜あかがねミュージアム、高知県立美術館、伊丹アイホール、杜のホールはしもと、香港兆基創意書院(香港公演)等で上演。</p>
<p>特別支援学校等における 公演実績</p>	<p>平成24年度からの当該事業で『ピン・ポン』の上演及びワークショップの実績あり。 特別支援学校は、17校(愛知県立安城養護学校、静岡県立浜名特別支援学校、静岡県立浜松聴覚特別支援学校、福島県立大笹生養護学校、福井県立南越特別支援学校、京都府立舞鶴支援学校北吸分校、京都府立八幡支援学校、茨城県立霞ヶ浦豊小学校、山口県立山口総合支援学校、広島県立呉特別支援学校、広島県立尾道特別支援学校、鹿児島県立鹿屋養護学校、大阪府立光陽支援学校※ワークショップのみ、富山県立にかわ総合支援学校、京都府立丹波支援学校、京都市立京都北支援学校、富山県立富山総合支援学校)、2,200人以上が鑑賞。</p> <p>当該事業以外では、令和6年11月にユニバーサル公演事業にて佐賀県立中原特別支援学校、宮崎県立日南くろしお支援学校にて学校公演を実施予定。 平成27年に茨城県立下妻特別支援学校から直接依頼を受け実施。</p>

参考資料の有無	申請する演目のWEB公開資料	無		
	※公開資料有の場合URL			
	※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:		
		PW:		

別添	なし
----	----

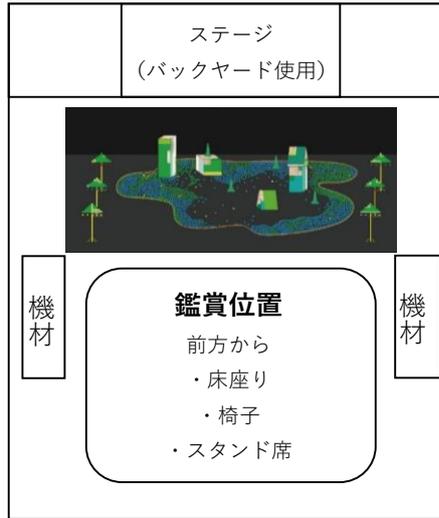
公演・ワークショップの内容

【公演団体名 座・高円寺(杉並区立杉並芸術会館)】

対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○
	小学生(高学年)	○	中学生	○
企画名	ろう者と聴者がつくる『夏の夜の夢』～日本手話と日本語の劇～			
企画のねらい	<p>●本格的な演劇をすべての子供たちのために世界でもっとも上演され、将来的にも芸術家たちに愛され続けるシェイクスピア作品。そこには普遍的な人間愛が描かれており、子供たちでも充分本質を理解して感動することができます。この鑑賞をきっかけに演劇への関心と視野を広げ、感性豊かな将来の創造者、鑑賞者の育成に繋がります。</p> <p>●ろう者と聴者が一緒に紡ぐ、物語、歌、ダンス。 この演劇は元々は「ろう者」に着目して企画したものではありませんでした。俳優オーディションの段階で、最も魅力的だった応募者がろう者だったので、結果として聴者とろう者が共同で演劇作りを行うことになったのです。障がい者を特別に扱って区別するのではなく、どのように共に演劇が作れるかを出演者とスタッフ間で話し、学び合ったことを作品に盛り込みました。鑑賞した子供たちには、演劇の力で生きる勇気と喜びを感じてもらい、言葉が「見える」ことの素晴らしさ、障がいの有無に関わらず他者を認め合うことの尊さを知ってもらいたいです。</p>			
演目概要・演目選択理由	<p>●演目概要 シェイクスピアの喜劇をミュージカル仕立てにし、台詞も現代風にアレンジして小中学生にも親しみやすい劇にしました。俳優のうち1人は日本手話を、6人は日本語を使います。この劇を観た子供たちは、扱う言葉で区別するという偏見から自由になり、ろう者と聴者が共に生きる世界を感じてもらえる内容になっています。</p> <p>●あらすじ 今からずっと昔のアテネの町、父親が決めた相手との結婚を拒むハーミアは、恋人のライサンダーと共に森に逃げ出します。森では妖精王と女王がケンカの真っ最中。そこに、いたずら妖精のバックが恋の薬を使って大騒動を起こします。ハーミアの親友とその片思い相手、劇の稽古をする職人たちも巻き込んで、てんやわんやの一夜が過ぎますが、朝には大団円を迎えます。最後にバックは、観客の子供たちに演劇の魔法をかけて去ります。</p> <p>●上演歴 令和6年8月～9月(19ステージ)※中学生以下無料で上演 ※内13ステージは東京都杉並区の小学校22校が授業の一環で観劇</p> <p>●演目選択理由 【魅力的な登場人物】 19役を7人の俳優が演じ分けます。カラフルかつ洗練された衣裳の力もあり、どの役も個性的かつ魅力的です。早替えシーンも見どころのひとつです。鑑賞する子供たちにはろう者の世界を知り、一緒に生きる世界を感じてもらえればと思います。 【手話を使った表現と歌】 ろう者の俳優が日本手話で台詞を語り、劇中歌を歌います。手話には他の俳優によるアナウンスが説明が入りますが、入らない箇所もあります。鑑賞する子供たちにはろう者の世界を知り、一緒に生きる世界を感じてもらえればと思います。 【シンプル×カラフルな舞台美術による効果】 片面が白、片面がカラーの巨大な積木とカラーコーンを組み替えて場面転換をします。子供たちの柔軟な発想力により体育館が宮殿や森に見えてきます。また、どの積木に何を乗せれば安定するかなど、自然に数学的発想を養うことが出来ます。</p> <p>●子供たちからの感想 「リズムカルに物語が進んでいって、楽しかったし面白かったです。歌や手話も交えていてすごく幸せな気持ちになりました。素敵なとき話に迷いこんだみたいでワクワクしました。登場人物のキャラクターもよくてかわいかったです。また観たいと思いました」 「手話をしていたバック役の人がほかの人の口もとや演技で言葉を読みとったり、手話で本当に言葉が通じていてとてもすごいと思いました。最初は耳が聞こえているのではと思いました。そしたら聞こえていなかったのがびっくりしました。」</p> <p>●小学校の先生からの感想 「ユーモアあふれるファンタジー作品は子供たちが引き込まれる世界観で、とっても素敵でした。今まで演劇に馴染みがなかった子供たちも、親しみをもつきっかけになったと思います。『また観たい！』『今度は違う作品も観に行きたい！』という声があふれて、今回鑑賞出来て良かったと思います。」 「シェイクスピア作品ということで、難しいことや長時間集中することが苦手な子供たちがどこまで理解し、飽きずに観られるか、心配でしたが、登場人物や場面転換の多い劇をとてもよく理解し楽しんでいました。それほど、子供たちに伝わりやすく、ユーモアあふれる台詞やお芝居、ワクワクする演出だったと思います。」</p>			
児童・生徒の参加又は体験の形態	<p>【劇中での共演】 ①森の小動物役として妖精役と共演します。夜の森に迷い込んだ人間たちを惑わし怖がらせてもらいます。(2～3名) ②最後の場面で出演者が行う手話に参加してもらいます。(全校児童・生徒)</p> <p>【その他の体験】 ①終演後、子どもたちから感想や質問を聞いていきます。質問に対しては出演者が答えていき、交流を図ります。 ②子どもたちから送ってもらう感想文に質問があれば出演者が答えます。</p>			
児童・生徒の参加可能人数	本公演	参加・体験人数目安	共演人数応相談	
		鑑賞人数目安	350人程度	

<p>本公演演目</p> <p>原作/作曲 脚本 演出/振付</p>	<p>原作:ウィリアム・シェイクスピア(小田島雄志訳による) 上演台本:岩崎う大 演出・作詞:シライケイタ 美術:青山健一 照明:横原由祐 音響:島猛 音楽:的場英也 劇中歌作曲:鈴木光介 衣裳:摩耶 振付:下司尚実 手話監修:佐沢静枝</p> <p style="text-align: right;">公演時間 65 分</p>					
<p>出演者</p>	<p>ヒポリタ、ヘレナ、タイターニア女王:山崎薫 イージラス、スナッグ、オーベロン王:木ノ下藤吉 シーシェース公爵、ボトム、みかんの精:武田知久 デミートリアス、フルート、ぶどうの精:滝本圭 パック:西脇将伍 ハーミア、花の妖精フローラ、りんごの精:坂本夏帆 ライサンダー、クインス、レモンの精:ぎたろー (予定)</p>					
<p>演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名</p>	<p>上演台本:岩崎う大 早稲田大学在籍時に所属していたサークルWAGEとしてデビュー。解散後、メンバー槇尾と「かもめんたる」結成。2013年キングオブコントにて優勝。劇作家として主宰する【劇団かもめんたる】は2年連続岸田國土戯曲賞にノミネートされ演劇界で注目される。</p> <p>演出:シライケイタ 演出家、劇作家、俳優。【劇団温泉ドラゴン】の代表・座付き作家・演出家として数々の作品を発表。日本演出家協会理事長。日韓演劇交流センター会長。2023年より座・高円寺芸術監督に就任。</p> <p>出演:西脇将伍 ろう親の元に生まれ、中学までバイリンガル教育を受けて育つ。現在多様な団体やプロジェクトに携わる傍ら、「手話を表現する人」として、NHK『手話で楽しむみんなのテレビ』『みんなの手話』等、様々なメディアや公演に出演中。</p>					
<p>本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む</p>	<p>出演者: 7 名</p> <p>スタッフ: 10 名</p> <hr/> <p>合計: 17 名</p>	<p>運搬</p>	<p>積載量: 4 t</p> <p>車長: 9 m</p> <p>台数: 1 台</p>			
<p>本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安</p>	<p>前日仕込み 無</p>		<p>前日仕込み所要時間</p>	<p>時間程度</p>		
	<p>到着</p>	<p>仕込み</p>	<p>上演</p>	<p>内休憩</p>	<p>撤去</p>	<p>退出</p>
	<p>7:50</p>	<p>8:00~13:00</p>	<p>13:30~14:40</p>	<p>適宜</p>	<p>14:30~17:00</p>	<p>17時30分</p>
<p>※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。</p>						
<p>本公演 実施可能日数目安</p> <p>※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)</p>	<p>6月 0日</p>	<p>7月 0日</p>	<p>8月 0日</p>	<p>9月 11日</p>		
<p>10月 14日</p>	<p>11月 0日</p>	<p>12月 0日</p>	<p>1月 0日</p>			
<p>※平日の実施可能日数目安をご記載ください。</p>			<p>計</p>	<p>25日</p>		

○体育館のフロアに舞台を設置します。



窓は黒ビニールシートで遮光し、照明効果を高めます。



観劇人数が多い場合、後方席には持込のスタンド席を設置します。



○ビジュアルイメージ

公演に係るビジュアルイメージ
(舞台の規模や演出がわかる写真)

※採択決定後、図面等の提出をお願いします。



人間の世界は白を基調とした美術です。



積木のような舞台装置をシーンによって組みます。



妖精の森のシーンは一転してカラフルに。



いたずら妖精のバックは手話で会話をします。

著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当あり	該当コンテンツ名	上演台本
	該当事項がある場合	権利者名 翻訳：小田島雄志	許諾確認状況	採択後手続き予定

別添	なし
----	----

【公演団体名 座・高円寺(杉並区立杉並芸術会館)】

ワークショップのねらい	<p>・手話を実践しコミュニケーションに必要な「相手への思いやり」を経験をもって感じてもらいます。伝える技術や知識も大切ですが、それ以上に他者の考えを尊重し、尊敬し合うことが重要だと学んでもらいます。</p> <p>・演劇表現は「自由に感じて良い」「間違った表現はない」ことを伝えます。チームに分かれての発表では、勇気を出して表現することの面白さと、伝えることの難しさを感じてもらいます。また、多人数で行う演技経験は学校生活のなかの貴重な思い出になり、集団の結束力も強まる効果があります。</p> <p>・ろう者を含めた出演者たちが子供たちとコミュニケーションを取り、近くで接することで親しみを持ってもらいます。本公演ではワークショップ経験を思い出してもらいますので、集中力を持った豊かな鑑賞に繋がります。</p>		
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	70人程度まで(応相談)
ワークショップ実施形態及び内容	<p>劇中で使う手話を体験しつつ、チームに分かれてお芝居作りに挑戦してもらいます。</p> <p>講師： 出演者(俳優):3名 手話通訳:1名 スタッフ(音響、タイムキープ担当):2名</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 最初出演者が自己紹介のパフォーマンスと作品紹介を行い、子供たちの興味を掻き立て世界観を伝えます。 2. 出演者とコミュニケーションを取りながら、手話を使った簡単なゲームを行い気持ちをほぐしていきます。 3. チームに分かれて手話とジェスチャーを使ったお芝居作りに挑戦してもらいます。こちらが指定した手話を取り入れてもらいつつ、小さな動きや表情の変化で相手に伝えられることを知ってもらいます。最後に全体の感想を言い合い振り返りを行います。 4. 本公演の最後に行う手話の練習をします。 <p>※内容は事前に先生とご相談のうえ、参加人数、学年、子供たちの特性に合わせて調整します。 ※参加人数によっては複数の学年と一緒にこなします。 ※45分、50分で児童生徒を入れ替えて行うことも可能です。</p> <div data-bbox="539 1361 1318 1794"> </div>		
その他ワークショップに関する特記事項等	<p>・特別支援学校、支援級に通う子どもたちも参加が可能です。集団行動が難しい子供でも、要所要所に参加出来るポイントがありますので、適切に声掛けをさせていただきます。</p> <p>・事前準備は特にありません。</p> <p>・ワークショップの前後に交流給食や写真撮影会、交流清掃を行うことも可能です。質疑応答を含めた様々な交流を通して、本公演ではより作品を身近に感じてもらうことが出来ます。</p>		

別添	なし
----	----

本事業への応募理由

【公演団体名 座・高円寺(杉並区立杉並芸術会館)】

<p>本事業に対する 取り組み姿勢、および 効果的かつ円滑に実施 するための工夫</p>	<p>①本事業に対する取り組み姿勢</p> <p>・将来を担うすべての子供たちの豊かな感性を育む場を作り、芸術鑑賞能力の向上を図るとともに、文化的な地域格差の解消を促進する目的に賛同し、『ピン・ポン』の申請を行います。当団体ではこれまでに幾度も巡回公演の採択を受けて全国各地の学校に伺っておりますが、児童生徒の減少と教職員の業務の増加により「学校の芸術鑑賞の機会は年々減っている」という声を多く聞き、鑑賞会の減少に伴って、学校行事としての学会や演劇発表会も減り、このままでは演劇を知らずに成人する子供たちが増え続けてしまう危機感を持っています。文化的格差を解消する一助として、都内の公立劇場にて演劇制作及び主催公演、子供に向けたワークショップ事業を展開している我々が積極的に全国各地に赴き、子供たちに舞台芸術文化を届けることが必要であると考えます。本作品を鑑賞した子供たちが、舞台芸術に興味を持ち、将来は心豊かな芸術鑑賞者として、また、舞台の上だけでなく日常生活の中における表現者として、一步を踏み出せるきっかけを作ります。</p> <p>・本作品の上演台本は2013年キングオブコント優勝、2年連続で岸田國士戯曲賞にノミネートされている岩崎う大が手掛けており、シェイクスピアの古典劇でありながら、ポップで小中学生たちが観やすい現代風の劇になっています。演出のシライケイタが作詞したラストの劇中歌は希望に満ちており、観劇したその日の夜に見る夢の中で、登場人物たちに再会出来ると信じられる作りになっています。演劇の感動は鑑賞したその瞬間だけではなく、将来までも続いていくものなので、演劇鑑賞会という貴重な機会に、希望のあふれた『夏の夜の夢』を是非上演したく思います。</p> <p>・ろう者の俳優は、聴者たちと一緒に舞台でどのように演じるかを考えるだけでなく、観劇する子供たちとどのように関わっていくかを考えながら本作品に取り組んでいます。子供たちにはワークショップや共演シーンで交流を持ち、音のない世界を生きる人たちと接するなかで、どのようにバリアを取り去っていくかを考えてもらいたいです。</p> <p>・事前のワークショップでは出演者と子供たちのコミュニケーションを重視しています。子供たちは出演者と共同作業としての演劇を体験することで、本公演では集中力の高い鑑賞となるよう働きかけます。ろう者の俳優とは手話通訳や筆談を通じてコミュニケーションを取ってもらいます。</p> <p>②事業を効果的かつ円滑に実施するための工夫</p> <p>・学校の状況に合わせた「ワークショップの手引き」と「本公演の手引き」を作成し、それぞれを開催の1か月前までにお送りします。手引きには当日のスケジュール詳細、進行台本、お借りしたい備品、舞台と客席の図面、トラックの駐車場と導線地図等を明記し、先生方に共有していただきます。先生方のご負担を可能な限り軽減することを念頭におきつつ、子供たちにとって最良のワークショップと公演になるように必要な打合せをします。</p> <p>・団体の事務所と学校現場のそれぞれに制作担当を配置し、確実に連絡に取れるよう運営体制を整えます。また本公演時は学校巡回公演の経験が豊富な技術スタッフが同行し、安全で質の高い公演を行える体制を取ります。</p> <p>・本公演鑑賞時に子供たちの集中力を高めるため、見やすい客席の配置を行います。会場の換気状況、災害時の避難動線などを先生方と相談して決定します。</p> <p>・本公演のために計測した体育館の平面図と、電源回路図のデータを実施校にお送りします。この資料を活用していただくことで、来年以降の巡回公演や大掛かりな体育館公演を行う際に役立てていただきます。</p> <p>・ご希望があればワークショップ時に子供たちと一緒に給食をとって交流します。他に交流清掃や、出演者との集合写真撮影なども可能です。公演終了時に感想発表や質疑応答タイムを設けますが、後日お送りいただける感想の手紙などに質問があれば、出演者が直筆で回答のお手紙を書かせていただきます。</p> <p>・本事業を数多く手掛けている旅行代理店と連携し、無駄のない行程を組みます。</p>
--	--